



NO,115号 令和5年10月31日
 (公財)神奈川県青少年育成指導協会

スカウト会館 館長 吉原 滋彌

第44回青少年作品展・主張コンクール 特集

今年は残暑が長く続きましたが、朝夕はめっきり涼しくなりました。皆様におかれましてはお変わりありませんでしょうか。この5月にコロナウィルスの感染法上の位置付けが5類に変更され、人流、物流がコロナ前に戻りつつあり、漸く青少年活動も復調の兆しが見えてまいりました。

また、平素から当協会の事業に特別のご高配をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、皆様のご協力により、毎年開催しております当協会主催の「青少年作品展・青少年主張コンクール」を無事終了できましたことを報告いたします。

今年も台湾より50近くの商品の応募もあり、昨年より200近くも応募数の増加となりました。

一方、未だに密を避けるためか団体作品の応募は相変わらず低調に推移致しました。

来年はよき環境のもと個人の作品は勿論、多数の団体作品の応募を期待します。

9月9日には審査員の先生方による作品審査が実施され各種の受賞作品が選出されました。

何卒、今後も格別のご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

*作品応募者数 変遷

部門 回	絵画	工作	書道	作文	個人作 品数計	団体作 品数計	団体参加 人数	延べ参加 者数
44回	286	76	116	31	509	10	121	630
43回	231	64	68	29	392	5	48	440
42回	213	84	90	24	411	4	33	444

第44回 青少年作品展・主張コンクール 入賞者表彰式

・令和元年度の第41回入賞者表彰式を最後に、第42回、第43回の入賞者表彰式は実施できず3年ぶりの対面での表彰式が開催できました。今回はコロナが第5類になってもウィルスがなくなったわけではありませんので、表彰式の規模を特選者のみに絞っての開催となりました。従来ですと3階の大会議室が満席となり、保護者や付き添いの方が立ち見となる中の開催でしたが今回は、受賞者含め全員がゆったり座っての開催となりました。青少年主張コンクール・作文の特選者代表(2名)の朗読では作品への思いを込めた朗読をして頂き、参加者から大きな拍手が贈られました。又、各部門審査員の先生方からも特選に選んだ作品の講評含め、作品を制作する思いや意義についてもお話を頂きました。来賓の方々からも、表彰にあたりお言葉を頂くなど入賞者や関係者の皆様にも印象深い表彰式となったと思います。



第44回青少年作品展・青少年主張コンクール特選受賞者名簿

神奈川県知事賞

絵画	絵画サークル MAKINO	中3	辻井 幸緒
工作	ボーイスカウト平塚第4団カブ隊	小3	田島 陽太
書道	横浜市立豊岡小学校	小6	古山 月菜
作文	ガールスカウト神奈川県第1団	中2	渡辺 千優

神奈川県教育委員会 教育長賞

絵画	個人	高2	園田 碧
工作	ボーイスカウト横浜第3団カブ隊	小4	塩田 優貴
書道	遠藤書道教室	小5	為我井 新流
作文	ガールスカウト神奈川県第77団	小5	神部 亜子

神奈川県商工会議所連合会 会頭賞

絵画	ボーイスカウト横浜第3団カブ隊	小3	富樫 樹生
工作	川崎市宿河原4丁目子ども会	小5	柏木 悠来
書道	小西書道	小5	齊藤 陽希
作文	ボーイスカウト横浜第100団	小6	太田 光咲

神奈川新聞社 社長賞

絵画	横浜市立西前小学校	小6	土師 芽以子
工作	個人(ガールスカウト神奈川県第1団関係者)	小6	伊藤 晃太郎
書道	ガールスカウト神奈川県第57団	中1	小野寺 咲来

ボーイスカウト神奈川連盟 理事長賞

絵画	ボーイスカウト横浜第94団ビーバー隊	小2	森谷 樹
工作	ボーイスカウト小田原第12団ビーバー隊	小2	立石 純一
書道	ボーイスカウト平塚第4団カブ隊	小4	村上 羽桜理

ガールスカウト神奈川県連盟 連盟長賞

絵画	ガールスカウト神奈川県第1団	高1	伊藤 和佳子
工作	ガールスカウト神奈川県第18団	小3	内野 結椰
書道	ガールスカウト神奈川県第77団	高2	樫木 あおい

神奈川県子ども会連絡協議会 会長賞

絵画	川崎市木月住吉町子ども会	小3	小野 絵莉菜
工作	藤沢市子ども会連絡協議会	小4	坂間 咲音
書道	横浜市東寺尾第一子ども育成会	小5	上野 晴子

神奈川県少年少女育成指導協会 理事長賞

絵画	横浜市立西前小学校	小3	伊藤 匡槻
工作	個人	小1	熊谷 空太
書道	ガールスカウト神奈川県第26団	小3	西山 遥香
団体	ボーイスカウト横浜第11団カブ隊		

第44回青少年作品展・青少年主張コンクール秀作者名簿

絵画秀作 (25点)		
ガールスカウト神奈川県第60団	年長	兼松 結月
ボーイスカウト横浜第94団ビーバー隊	年長	杉原 彩架
桃園市南勢國小學校	小1	池萬廷
桃園市南勢國小學校	小1	湯秉叡
桃園市南勢國小學校	小1	黄云鑾
聖華塾学園アート教室	小1	安藤 柚楽
川崎市木月住吉町子ども会	小1	外川 遼一郎
ボーイスカウト横浜第3団ビーバー隊	小2	鍛 知志
聖華塾学園アート教室	小2	檜原 唯禾
聖華塾学園アート教室	小3	岩淵 咲紀
川崎市木月住吉町子ども会	小3	坂尻 珠怜
ボーイスカウト横浜第3団カブ隊	小3	星野 空斗
横浜市立西前小学校	小4	野田 七海
臺南新民國小	小4	張仔晴
絵画サークルMAKINO	小5	深川 柚月
絵画サークルMAKINO	小5	高橋 理紗子
藤沢市子ども会連絡協議会	小5	石井 葵向
藤沢市子ども会連絡協議会	小5	酒田 健瑠
横浜市立西前小学校	小5	今谷 桜衣
川崎市木月住吉町子ども会	小5	山田 素代佳
川崎市木月住吉町子ども会	小5	外川 眞帆
臺南新民國小	小5	沈劭穎
ボーイスカウト横浜第3団カブ隊	小5	高島 春佳
川崎市木月住吉町子ども会	小6	新沢 仁子
川崎市宿河原4丁目子ども会	中2	柏木 優奈
工作秀作 (10点)		
ボーイスカウト横浜第11団ビーバー隊	年長	西尾 実莉
ボーイスカウト平塚第4団ビーバー隊	小1	宮川 優香
ボーイスカウト横浜第11団ビーバー隊	小1	鈴木 彩巴
ガールスカウト神奈川県第56団	小1	佐藤 実莉
ボーイスカウト小田原第12団ビーバー隊	小2	小泉 俊
ボーイスカウト平塚第4団ビーバー隊	小2	高澤 旺海
ガールスカウト神奈川県第57団	小2	上田 実生
ボーイスカウト平塚第4団カブ隊	小5	佐藤 柚
ボーイスカウト横浜第65団カブ隊	小5	上原 光
ガールスカウト神奈川県第18団	小6	渡辺 京子
書道秀作 (14点)		
横浜市立西前小学校	小1	大島 玄
遠藤書道教室	小1	木村 楓
川崎市宿河原4丁目子ども会	小2	中村 翔
横浜市立西前小学校	小3	佐藤 ひな子
遠藤書道教室	小3	遠藤 大雅
横浜市立西前小学校	小4	前田 真英
遠藤書道教室	小4	大衡 美亜
遠藤書道教室	小5	中村 愛桜
遠藤書道教室	小5	遠藤 壮真
ガールスカウト神奈川県第87団	小5	前原 百々花
ガールスカウト神奈川県第87団	小5	松下 愛奈
小西書道	小6	川上 萌那
遠藤書道教室	小6	竹田 美桜里
遠藤書道教室	小6	松金 夏輝
作文秀作 (2点)		
ガールスカウト神奈川県第18団	小3	久野 紬希
ガールスカウト神奈川県第18団	小5	佐越 夏稀

【作文の部・主張コンクール 総評】

県央教育事務所指導課 教育指導員 小室 雪子 先生

令和5年5月、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが、「新型インフルエンザ等感染症（2類相当）」から「5類感染症」に移行されました。これにより、コロナ禍で中止や縮小されていた様々な活動が復活してきています。

今年度の作品は、小学校3年生までの「作文の部」、小学校4年生以上の「主張コンクール」ともに、久しぶりに再開した活動に参加したことについて書かれているものがたくさんありました。コロナ禍でしばらく実施されていなかったキャンプでは、多くの子どもたちが初めての参加で不安を抱えていましたが、宿泊活動を通して共に活動する喜びを感じ、その経験を生き生きと表現していました。またインターネット等を使って自分で調べるだけでなく、様々な活動に参加することによって、考えを深めたり広げたりしていることが伝わってくる作品も多くありました。みなさんの作品を読んで、子どもたちが様々な思いや考えを持ち、成長したり変容したりしていくためには、人や社会とのかかわりがとても大切であると改めて感じます。

今年度の作品の題材は、キャンプでの体験、ボーイスカウトやガールスカウトの活動、苦手なことへの挑戦、家族とのかかわり、環境問題、SDGs、世界平和等、様々な場面でした。自分の気持ちを生き生きとした表現で書き綴っているものが多くありました。「作文の部」では自分の気持ちの変化を表現している作品、「主張コンクールの部」では自分の周辺から徐々に広げて大きなテーマについて考えている作品が印象的でした。

作文では経験したことを書いて終わるのではなく、その経験から感じたことを自分の言葉で書いていくことが大切です。書くことを通して、私たちは考えをさらに深めていくことができるのです。そしてそれが新たな行動へとつながっていきます。書き続けることによって自分の思いや考えを表現する楽しさをより感じられるようになります。

今後も、みなさんが日常的に継続して文章を書き続け、成長していくことを心より願っています。

賛助会費納入 ありがとうございました

(令和5年7月1日 ~ 令和5年10月31日)



☆法人会員 (1口 30,000円)

(株)メモワール、孝道山本仏殿、神奈川県私学団体連合会、神奈川県遊技場協同組合、原地所(株)
(一社)神奈川県指定自動車教習所協会、神奈川トヨタ自動車(株)、BSみなと地区協議会、(株)佐川商事
大本山川崎大師平間寺、厚木ヤクルト販売(株)、寒川神社、(株)エルテックス、(株)有隣堂、小雀建設(株)
(株)ホテルニューグランド、(株)横浜銀行、横浜商工会議所、横浜エレベータ(株)、横浜市医師会
(株)サクラ、(株)高島屋横浜店、相鉄企業(株)、(株)崎陽軒、東京地方税理士会、(株)そごう西武そごう横浜店
リスト(株)、(株)ありあけ、杉山商事(株)、生活協同組合ユーコープ、(株)横浜アーティスト、(株)ヨコハマフーズ
(株)アイネット、(株)横浜ハウネス、(株)NB建設、タカナシ乳業(株)、(株)伊勢ビル、上野トランステック(株)
(株)日新

☆個人会員 (1口 12,000円)

レディース太極拳、神奈川県子ども会連絡協議会、輝音、GS神奈川県第7団、根岸進一、小池喜美子
永井万恵、鈴木令子、當麻洋一、山口仁美、高宮育夫、BS維持財団、新井貴、中川玄一、間野昭一
井上延義、窪田雄一、濱田雅弘、渡部公、若野隆生、松島昭、西澤敦子、坂本弘子、齋藤悠二、松井貞雄
小野博子、中村俊雄、朗読風の会、松本豊、森下賢人、工藤春治、山鼻昭夫、清水良夫、國井泰意子、笠井晃
牛山裕子、横浜市子ども会連絡協議会、藤本欣司、市原政喜、石川雄司、GS横浜市連絡協議会、瀬戸清規
BS横浜20団、横須賀健治、佐野友保、仲戸川勲、フラワーサークル・オリーブ、アトリエ・ユキ
小山文子、坂本健、梅津みな子、盛屋喜美子、谷口茂、南部町内会